

平成30年度 決算の概要

1 平成30年度 決算総括表

(1) 歳入

(単位：円)

会計別	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	前年度比較	
			増減率%	
一般会計	7,046,815,538	6,585,311,689	461,503,849	7.0
特別会計	3,696,160,250	4,047,656,246	△351,495,996	△8.7
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,224,705,110	1,419,691,132	△194,986,022	△13.7
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	157,175,786	159,060,087	△1,884,301	△1.2
介護保険特別会計	847,595,813	835,199,564	12,396,249	1.5
後期高齢者医療特別会計	165,785,631	149,011,880	16,773,751	11.3
公共下水道事業特別会計	1,300,897,910	1,484,693,583	△183,795,673	△12.4
公営企業会計				
水道事業	収益的収入 359,238,072	収益的収入 360,997,693	収益的収入 △1,759,621	収益的収入 △0.5
	資本的収入 35,618,400	資本的収入 12,144,978	資本的収入 23,473,422	資本的収入 193.3

【概要説明】

平成30年度決算のうち一般会計の歳入にあっては70億4,681万5,538円となり、前年度比4億6,150万3,849円、7.0%の増となりました。

一方、特別会計にあっては、国民健康保険特別会計事業勘定の歳入が12億2,470万5,110円、前年度比1億9,498万6,022円、13.7%の減、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳入が1億5,717万5,786円、前年度比188万4,301円、1.2%の減、介護保険特別会計の歳入が8億4,759万5,813円、前年度比1,239万6,249円、1.5%の増、後期高齢者医療特別会計の歳入が1億6,578万5,631円、前年度比1,677万3,751円、11.3%の増、公共下水道事業特別会計の歳入が13億89万7,910円、前年度比1億8,379万5,673円、12.4%の減となりました。特別会計全体では、前年度比3億5,149万5,996円、8.7%の減となりました。

水道事業会計は、収益的収入では3億5,923万8,072円、前年度比175万9,621円、0.5%の減、資本的収入では3,561万8,400円、前年度比2,347万3,422円、193.3%の増となりました。

(2) 歳出

(単位：円)

会計別	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	6,710,058,153	6,143,226,089	566,832,064	9.2
特別会計	3,631,728,726	3,900,455,023	△268,726,297	△6.9
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,207,329,250	1,370,638,576	△163,309,326	△11.9
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	154,219,357	147,366,056	6,853,301	4.7
介護保険特別会計	823,003,112	788,524,417	34,478,695	4.4
後期高齢者医療特別会計	162,104,317	145,406,827	16,697,490	11.5
公共下水道事業特別会計	1,285,072,690	1,448,519,147	△163,446,457	△11.3
公営企業会計				
水道事業	収益的支出 363,052,274	収益的支出 354,581,016	収益的支出 8,471,258	収益的支出 2.4
	資本的支出 95,440,320	資本的支出 134,813,760	資本的支出 △39,373,440	資本的支出 △29.2

【概要説明】

平成30年度決算のうち一般会計の歳出にあつては67億1,005万8,153円となり、前年度比5億6,683万2,064円、9.2%の増となりました。

一方、特別会計にあつては、国民健康保険特別会計事業勘定の歳出が12億732万9,250円、前年度比1億6,330万9,326円、11.9%の減、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳出が1億5,421万9,357円、前年度比685万3,301円、4.7%の増、介護保険特別会計の歳出が8億2,300万3,112円、前年度比3,447万8,695円、4.4%の増、後期高齢者医療特別会計の歳出が1億6,210万4,317円、前年度比1,669万7,490円、11.5%の増、公共下水道事業特別会計の歳出が12億8,507万2,690円、前年度比1億6,344万6,457円、11.3%の減となりました。特別会計全体では、前年度比2億6,872万6,297円、6.9%の減となりました。

水道事業会計は、収益的支出では3億6,305万2,274円、前年度比847万1,258円、2.4%の増、資本的支出では9,544万3,200円、前年度比3,937万3,440円、29.2%の減となっています。

2 平成30年度一般会計決算 目的別歳入歳出決算比較表

(歳入)

(単位：円)

科 目	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 町税	4,689,166,936	4,655,968,534	33,198,402	0.7	66.5
2. 地方譲与税	58,480,966	53,878,506	4,602,460	8.5	0.8
3. 利子割交付金	5,154,000	5,210,000	△56,000	△1.1	0.1
4. 配当割交付金	10,391,000	13,060,000	△2,669,000	△20.4	0.1
5. 株式等譲渡所得割交付金	8,377,000	13,001,000	△4,624,000	△35.6	0.1
6. 地方消費税交付金	285,981,000	267,622,000	18,359,000	6.9	4.1
7. 自動車取得税交付金	15,629,000	14,800,000	829,000	5.6	0.2
8. 地方特例交付金	13,934,000	12,868,000	1,066,000	8.3	0.2
9. 地方交付税	7,438,000	10,339,000	△2,901,000	△28.1	0.1
10. 交通安全対策特別交付金	2,468,000	2,609,000	△141,000	△5.4	0.0
11. 分担金及び負担金	84,982,639	86,693,159	△1,710,520	△2.0	1.2
12. 使用料及び手数料	40,549,361	38,827,780	1,721,581	4.4	0.6
13. 国庫支出金	485,109,789	446,886,325	38,223,464	8.6	6.9
14. 県支出金	342,078,493	301,700,434	40,378,059	13.4	4.9
15. 財産収入	173,897,150	177,214,052	△3,316,902	△1.9	2.5
16. 寄附金	4,283,702	3,560,000	723,702	20.3	0.1
17. 繰入金	432,569,740	93,391,505	339,178,235	363.2	6.1
18. 繰越金	220,085,600	213,380,938	6,704,662	3.1	3.1
19. 諸収入	166,239,162	174,301,456	△8,062,294	△4.6	2.4
歳入合計	7,046,815,538	6,585,311,689	461,503,849	7.0	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳入では、町税が46億8,916万6,936円で、前年度比3,319万8,402円、0.7%の増となっています。歳入全体に占める割合は、66.5%と最も多くなっています。町税の主なものは、町民税が11億5,247万3,117円、固定資産税が33億7,359万5,510円となっています。

地方消費税交付金が2億8,598万1,000円、前年度比1,835万9,000円、6.9%の増となっています。

国庫支出金が4億8,510万9,789円で、前年度比3,822万3,464円、8.6%の増、国庫支出金の主なものは、児童手当負担金が2億606万8,333円、障害者介護給付費等負担金が1億473万5,864円となっています。

財産収入が1億7,389万7,150円で、前年度比331万6,902円、1.9%の減、財産収入の主なものは、各基金の運用による利子収入が1億3,853万6,591円、土地の賃貸料が3,406万4,445円となっています。

繰入金が4億3,256万9,740円、前年度比3億3,917万8,235円、363.2%の増、繰入金の主なものは、財政調整基金繰入金が3億896万4,000円、環境整備事業基金繰入金が7,613万440円、となっております。

一般会計の歳入全体では70億4,681万5,538円となり、前年度比4億6,150万3,849円、7.0%の増となりました。

(歳出)

(単位：円)

科 目	平成 30 年度 決算額	平成 29 年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 議会費	92,400,883	93,430,318	△1,029,435	△1.1	1.4
2. 総務費	874,775,316	1,004,723,668	△129,948,352	△12.9	13.0
3. 民生費	1,840,594,320	1,831,252,827	9,341,493	0.5	27.4
4. 衛生費	431,750,926	418,058,961	13,691,965	3.3	6.4
5. 農林水産業費	92,790,509	126,858,327	△34,067,818	△26.9	1.4
6. 商工費	18,007,285	18,524,343	△517,058	△2.8	0.3
7. 土木費	947,940,694	1,032,258,236	△84,317,542	△8.2	14.1
8. 消防費	420,904,034	237,730,053	183,173,981	77.1	6.3
9. 教育費	887,477,039	793,499,974	93,977,065	11.8	13.2
10. 災害復旧費	0	0	0	-	0.0
11. 公債費	32,523,640	25,900,914	6,622,726	25.6	0.5
12. 諸支出金	1,070,893,507	560,988,468	509,905,039	90.9	16.0
13. 予備費	0	0	0	-	0.0
歳出合計	6,710,058,153	6,143,226,089	566,832,064	9.2	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳出では、総務費が8億7,477万5,316円で、前年度比1億2,994万8,352円、12.9%の減となっています。

民生費が18億4,059万4,320円で、前年度比934万1,493円、0.5%の増となっています。

衛生費が4億3,175万926円で、前年度比1,369万1,965円、3.3%の増となっています。

土木費が9億4,794万694円で、前年度比8,431万7,542円、8.2%の減となっています。

教育費が8億8,747万7,039円で、前年度比9,397万7,065円、11.8%の増となっています。

諸支出金が10億7,089万3,507円で、前年度比5億990万5,039円、90.9%

の増となっています。

一般会計の歳出全体では67億1,005万8,153円となり、前年度比5億6,683万2,064円の増となりました。増の主な要因として、豊田地区水防倉庫建設事業や小学校空調設備設置事業などの普通建設事業費並びに各基金への積立が増加したことなどが挙げられます。

また、歳出決算額の構成比は、民生費が27.4%と一番高く、次いで諸支出金、土木費、教育費、総務費の順となっています。

3 平成30年度一般会計決算 性質別比較表

(単位：千円)

区 分	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆人件費	895,813	918,002	△22,189	△2.4	13.3
○物件費	1,301,191	1,324,191	△23,000	△1.7	19.4
○維持補修費	26,348	20,121	6,227	30.9	0.4
◆扶助費	852,769	871,800	△19,031	△2.2	12.7
○補助費等	638,979	646,012	△7,033	△1.1	9.5
■普通建設事業費	817,432	635,168	182,264	28.7	12.2
■災害復旧事業	0	0	0	0.0	0.0
◆公債費	32,524	25,901	6,623	25.6	0.5
○積立金	1,089,925	634,601	455,324	71.7	16.2
○貸付金	10,720	12,140	△1,420	△11.7	0.2
○繰出金	1,044,357	1,055,290	△10,933	△1.0	15.6
歳出合計	6,710,058	6,143,226	566,832	9.2	100.0

区 分	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆義務的経費	1,781,106	1,815,703	△34,597	△1.9	26.5
■投資的経費	817,432	635,168	182,264	28.7	12.2
○その他の経費	4,111,520	3,692,355	419,165	11.4	61.3
歳出合計	6,710,058	6,143,226	566,832	9.2	100.0

【概要説明】

一般会計歳出決算の性質別では、物件費が13億119万1千円で、前年度比2,300万円、1.7%の減となっています。歳出全体に占める割合は、19.4%と最も多くなっています。減となった主な理由は、各種証明書コンビニ交付システム整備事業(27,779千円)が完了したことなどです。

繰出金が、10億4,435万7千円で、前年度比1,093万3千円、1.0%の減、歳出全体に占める割合は、15.6%となっています。減となった主な理由は、国民健康保険特別会計事業勘定への繰出金(△4,093千円)及び公共下水道事業特別会計への繰出金(△17,625千円)です。

積立金が、10億8,992万5千円で、前年度比4億5,532万4千円、71.7%の増、

歳出全体に占める割合は、16.2%となっています。増となった主な理由は、公共施設建設基金への積立金(371,451千円)及び公共建築物維持基金への積立金(115,969千円)です。

普通建設事業費が、8億1,743万2千円で、前年度比1億8,226万4千円、28.7%の増、歳出全体に占める割合は、12.2%となっています。増となった主な理由は、豊田地区水防倉庫建設事業(189,101千円)や小学校空調設備設置事業(127,933千円)です。

義務的経費の決算額は、17億8,110万6千円で、前年度比3,459万7千円、1.9%の減となっています。歳出全体に占める割合は、26.5%となっています。

投資的経費の決算額は、8億1,743万2千円で、前年度比1億8,226万4千円、28.7%の増となっています。歳出全体に占める割合は、12.2%となっています。

地方債の現在高

地方債現在高表

(単位：円)

会 計 別	平成 29 年度末 現在高	平成 30 年度中の増減		平成 30 年度末 現在高
		借入額	元金返済額	
一 般 会 計	461,106,926		29,351,323	431,755,603
特 別 会 計	4,939,101,172	226,600,000	442,815,151	4,722,886,021
国民健康保険 診療施設勘定	27,013,693		4,942,971	22,070,722
公共下水道事業	4,912,087,479	226,600,000	437,872,180	4,700,815,299
合 計	5,400,208,098	226,600,000	472,166,474	5,154,641,624

【概要説明】

町は、臨時的に多額の費用が必要な場合や、将来の住民にも経費を負担していただくことが公平と考えられる場合には、世代間の負担に不均衡が生じないように、また、財政規模とのバランスを考慮しながら、国などからお金を借り入れています。

平成30年度の借入額及び返済額は上記の地方債現在高表のとおりになっています。

一般会計では、平成30年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して平成30年度中に返済した額は、2,935万1,323円で、平成30年度末の借入現在高は4億3,175万5,603円となっています。

国民健康保険特別会計診療施設勘定では、平成30年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して平成30年度中に返済した額は、494万2,971円で、平成30年度末の借入現在高は2,207万722円となっています。

公共下水道事業特別会計では、平成30年度に2億2,660万円を借り入れました。過去の借入金に対して平成30年度中に返済した額は、4億3,787万2,180円で、平成30年度末の借入現在高は47億81万5,299円となっています。

町全体での地方債の状況は、平成29年度末借入現在高が54億20万8,098円、平成30年度末現在高が51億5,464万1,624円となっており、2億4,556万6,474円の減となっています。

基金の現在高

基金現在高表

(単位：千円)

基金名	平成29年度 末現在高	平成30年度中増減		平成30年度末 現在高
		積立額	取崩額	
1. 財政調整基金	9,809,649	288,733	308,964	9,789,418
2. 減債基金	3,242,274	15,587	29,352	3,228,509
3. 公共施設建設基金	3,581,127	584,654		4,165,781
4. 公共建築物維持基金	4,023,345	404,931		4,428,276
5. いきいきまちづくり基金	1,190,544	8,551	16,913	1,182,182
6. 安全なまちづくり基金	1,083,102	4,231		1,087,333
7. その他特定目的基金※	1,481,569	5,238	77,172	1,409,635
総計	24,411,610	1,311,925	432,401	25,291,134

【概要説明】

基金全体（定額運用基金除く）における平成30年度末の現在高は、252億9,113万4千円で、平成29年度末より、8億7,952万4千円増えています。

そのうち、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金が97億8,941万8千円となっています。そのほか、減債基金が32億2,850万9千円、公共施設建設基金が41億6,578万1千円、公共建築物維持基金が44億2,827万6千円となっています。それぞれ基金には、計画を見据えて積立てを行うとともに、必要なときに取り崩して使用するなどして、財政負担の平準化と財源の有効活用を図っています。

※その他基金

環境整備事業基金、教育文化振興基金、電源立地促進対策交付金事業維持基金、ふるさと水と土保全基金、ふるさと創生事業基金、公営住宅建設基金、交通安全対策事業基金、ふるさと応援基金、大きく羽ばたけ基金

●主要事業一覧

1. 総務費

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
行政情報メール配信事業 新規	緊急情報や生活安全情報など、行政情報のメール配信サービスを実施しました。	1, 931千円 【財源内訳】 一般財源 1,931千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
庁舎 1 階ロビー等照明器具改修事業 新規	庁舎 1 階ロビー等の利用環境を改善するため、照明器具を LED 器具に改修しました。	3, 383千円 【財源内訳】 一般財源 3,383千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
防犯灯 LED 推進事業 継続	防犯対策として、LED 防犯灯 3 基を新設、既設防犯灯 38 基を LED 防犯灯へ更新しました。	8, 583千円 【財源内訳】 一般財源 8,583千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
交通安全施設整備事業 継続	交通事故を防止するため、交差点のカラー舗装等の交通安全施設の整備を実施しました。	4, 022千円 【財源内訳】 その他 3,468千円 一般財源 554千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
各種証明書コンビニ交付サービス事業 新規	個人番号カードを利用した住民票や町県民税所得証明書等の各種証明書コンビニ交付サービスを実施しました。	6, 634千円 【財源内訳】 その他 43千円 一般財源 6,591千円

2. 民生費

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
福祉医療費助成事業 継続	中学校卒業までの子ども、一人親家庭や障害のある方の保健向上を図るため、医療費の一部助成を行いました。	115, 016千円 【財源内訳】 県費 41,389千円 一般財源 73,627千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
ふれあいバス運行事業 継続	町内の交通移動手段を確保するため、町内を2コースに分けて巡回する「ふれあいバス」を運行しました。 また、老朽化に伴いバス1台を更新しました。	27,330千円 【財源内訳】 その他 16,913千円 一般財源 10,417千円

事業名	事業内容	平成年度決算額
高齢者健康遊具設置事業 継続	高齢者が自らの健康の維持や体力づくりに取り組むことができるよう公園等に健康遊具を設置しました。	7,776千円 【財源内訳】 一般財源 7,776千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
幼児用水難保護用具（ライフジャケット）整備事業 新規	津波や洪水などの水害に備えて、保育所、幼稚園に園児・職員用のライフジャケットを整備しました。	2,992千円 【財源内訳】 一般財源 2,992千円 ※教育費分含む

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
児童福祉施設防犯カメラ設置事業 新規	安全対策を強化するため、保育所、児童館に防犯カメラを設置しました。	5,360千円 【財源内訳】 一般財源 5,360千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
地域子育て支援センター事業 継続	児童とその保護者に対する育児支援を充実するため、地域子育て支援事業の委託運営を行いました。	11,187千円 【財源内訳】 国費 3,729千円 県費 3,729千円 一般財源 3,729千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
放課後児童健全育成事業 継続	放課後における児童の支援や居場所づくりを確保するため、学童保育所（4か所）の運営に対して、助成を行いました。	31,665千円 【財源内訳】 国費 10,291千円 県費 10,634千円 一般財源 10,740千円

3. 衛生費

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
各種予防接種事業 継続	高齢者インフルエンザや小児用肺炎球菌などの各種予防接種の実施と、予防接種費用に対して助成を行いました。	57,333千円 【財源内訳】 その他 2,397千円 一般財源 54,936千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
各種検診事業 継続	疾病の早期発見のため、5大がん検診や一般健康診査を実施しました。	35,728千円 【財源内訳】 国費 145千円 県費 810千円 その他 2,967千円 一般財源 31,806千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
乳児一般健康診査・幼児健康診査事業 継続	乳幼児の病気の予防と早期発見、健康の保持・増進を図るため、乳幼児健診を実施し、健やかな成長を支援しました。	4,393千円 【財源内訳】 一般財源 4,393千円

事業名	事業内容	平成年度決算額
不妊治療費・不育症治療費助成事業 継続	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦への支援として治療費用に対して助成を行いました。	1,150千円 【財源内訳】 県費 289千円 一般財源 861千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
いきいきセンタートイレ等改修事業 新規	施設環境の充実を図るため、トイレと給水設備の改修を実施しました。	52,661千円 【財源内訳】 一般財源 52,661千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
生ごみ減量化対策事業 継続	ごみの減量化を推進するため、地区や給食センター等から排出される生ごみの堆肥化を実施しました。	3,168千円 【財源内訳】 一般財源 3,168千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
環境エコ推進事業 継続	二酸化炭素排出量を削減するため、太陽光発電システムの設置等に要する費用に対して助成を行いました。	3,250千円 【財源内訳】 その他 2,146千円 一般財源 1,104千円

4. 農林水産業費

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
ふれあい広場改修事業 新規	地産地消を促進し、農業振興を図るため、ふれあい広場の改修を実施しました。	7,700千円 【財源内訳】 県費 893千円 一般財源 6,807千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
地籍調査事業 継続	都市基盤整備の円滑な推進と災害後の早期復旧に役立つ地籍調査を亀尾新田・亀崎新田地区の一部の地域で行いました。	7,531千円 【財源内訳】 県費 1,926千円 一般財源 5,605千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
緑化推進事業 継続	緑を増やし、育て、守るため、町内緑地帯の除草、街路樹の剪定、病虫害防除等の維持管理等を行いました。	18,465千円 【財源内訳】 一般財源 18,465千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
中部保育所芝生化事業 新規	子どもたちに対し、自然と触れ合う知識を深め、より良い遊び場環境の充実を図るため中部保育所園庭の一部を芝生化しました。	1,402千円 【財源内訳】 県費 1,400千円 一般財源 2千円

5. 土木費

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
一般土木事業 継続	安全で円滑な地域交通を確保するため、町道の拡幅や改修・修繕、朝明川河床の整理を行いました。 主な事業 ・高松 41 号線道路改良工事 ・天神地区舗装改良工事 ・亀崎新田地内排水路改良工事 ・亀崎朝日線道路撤去工事 ・町道南小前豊田線道路舗装工事	193,276千円 【財源内訳】 一般財源 193,276千円

6. 消防費

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
災害用無人航空機（ドローン）整備事業 新規	災害時に上空からより詳細な被災状況を情報収集し、迅速な対応を図るため、ドローン1機を購入し、職員5名に操縦研修を実施しました。	482千円 【財源内訳】 一般財源 482千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
災害用備蓄物資整備事業 継続	災害時に備えるため、避難者や被災者に支給する非常用毛布や非常食等を購入しました。	7,195千円 【財源内訳】 一般財源 7,195千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
木造住宅耐震化事業 継続	木造住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震診断や耐震補強設計、耐震補強等の事業を行いました。	5,665千円 【財源内訳】 国費 2,583千円 県費 1,016千円 一般財源 2,066千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
豊田水防倉庫建設事業 新規	朝明川右岸の水防活動の拠点となるよう、豊田地区に水防倉庫を建設しました。	189,102千円 【財源内訳】 県費 30,000千円 一般財源 159,102千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
防災カメラ画像配信システム構築事業 新規	河川の増水時において、避難行動の判断の一助となるよう、防災カメラの映像を静止画として町ホームページでの公開を行いました。	648千円 【財源内訳】 一般財源 648千円

7. 教育費

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
基礎学力充実事業 継続	小・中学校に非常勤講師13人を配置し、少人数授業等きめ細かな指導体制を充実させ、基礎学力の定着を図りました。	9,626千円 【財源内訳】 一般財源 9,626千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
豊かな心を育成する事業 継続	子どもたちの心を豊かにする事業として「法教育推進事業」、「夢の創造推進事業」、「読書旅行事業」を実施しました。	1, 286 千円 【財源内訳】 一般財源 1,286 千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
外国人英語指導事業 継続	外国後に対する興味・関心を持ち、国際理解を深めるため、外国人英語指導助手(A L T)による外国語活動・教育を実施しました。	12, 701 千円 【財源内訳】 その他 1,670 千円 一般財源 11,031 千円 ※民生費分含む

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
川越北・南小学校空調設備設置事業 新規	学習環境の充実を図るため、小学校の全普通教室に空調設備を設置しました。	127, 933 千円 【財源内訳】 一般財源 127,933 千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
あいあいホール自主公演事業 継続	あいあいホールで音楽や演劇など様々な自主事業を開催し、文化の振興を図りました。 ・自主事業開催回数 7回	17, 933 千円 【財源内訳】 その他 11,524 千円 一般財源 6,409 千円

事業名	事業内容	平成 30 年度決算額
総合センター外壁等改修事業 新規	施設の安全対策と来館者の安全確保のため、外壁等の改修を実施しました。	19, 211 千円 【財源内訳】 一般財源 19,211 千円 ※衛生費分含む